



教育民生常任委員会 主催

出張!! なんでも意見交換会

市役所若手職員



教育民生常任委員会

今回の「議員と語り合おう 出張!! なんでも意見交換会」は、湯沢市役所若手職員の皆さんに

「湯沢のライフスタイル」

について語っていただきました。

8月25日 市役所4階会議室において、「湯沢のライフスタイル」について、市役所の若手職員13人と議員との意見交換会を開催しました。

意見交換会では、休日の過ごし方や湯沢市をより良くしていくために足りないと感じるものや必要と感じるもの、議会（議員）と一緒にやりたいことや取り組んでいきたいこと、などについて忌憚のない意見を多くいただきました。

特に、子育て環境や支援に対する意見が多く出され、天候や気温に左右されずに子どもを長時間遊ばせられる屋内施設の整備を望む意見や駅周辺に建設が予定されている「子育て支援センター」へ期待する声がありました。また、若い世代に湯沢市に住んでいただくためには、学生や若者が気軽に集えるような場所を増やすことや、住宅や住環境の整備にも力を入れていく必要があると感じました。

議会（議員）と一緒に取り組んでいきたいことについては、子育て支援の充実についての施策の検討で、3人目以降の出産に対してインパクトのある支援策や、出産祝い品として、より市民のニーズに对应えられるような湯沢市版カタログギフトの提案、子育て支援への申請漏れを防止するために出生届を提出した段階であらゆる支援が紐づけで受けられるような仕組みづくり、など様々な意見が出され、市の子育て支援に関し、市職員としても積極的に取り組



終始、和やかな雰囲気の中で行われました

んでいきたいという姿勢と更なる充実の可能性を感じました。

教育民生常任委員会では、「子育て」を課題テーマとし、政策に対する検討・協議を重ね、9月定例会において、「少子化対策に関する提言書」を市長に提出しました。（2ページ参照）若い世代の転出に歯止めをかけ、ずっと住みたいと思ってもらえる魅力あるまちの実現に向けて、議員と職員間で平日頃から意見交換できるような関係性を築いていくとともに、協力して湯沢市を盛り上げていきたいと考えております。